

赤えぞ松

上川町立上川小学校
学校だより



令和7年1月30日

第10号

《教育目標》 たくましく 創造的に生きぬく子 《重点目標》 伸ばそう・発揮しよう

ゴールに向かって、「伸ばそう！発揮しよう！」

校長 長 井 香 征

< 3学期始業式 >

1月14日（火）、上川小学校の3学期がスタートしました。体調が万全ではなく欠席した子どもたちもいたため、全員が集まることはできませんでしたが、学級・学年閉鎖ではなく、全学級が揃って始業式を行うことができました。2学期末の状況を考えると、こうして通常通り始業式を行えることが決して当たり前ではない、ということをととても強く感じました。子どもたちの健康・安全と、それを支える家庭のご協力に感謝いたします。

< 目標の達成度 >

「4月に6年生になったとき、どんな6年生になりたいと思いましたか」

「1年生は、どんなことができるようになりたいと思いましたか」

「2年生、3年生は、自分になりたいと思う2年生、3年生になれましたか」

「4年生、5年生は、どうでしょう。になりたい自分になれましたか」



始業式に子どもたちに向けて尋ねた質問です。4月に抱いた目標は達成されましたかという、投げかけです。自信をもって「はい！」と手を挙げる子もいました。きっと、たくさんのことを頑張ってきた自信があるんですね。しかし、多くの子が、「ちょっとまだ、自信がない人は？」という問いかけの方に手を挙げました。なかなか、自分に厳しい評価です。

< チャンスです！ >

そうした自分に厳しい人たちに朗報です。なんと、まだ最終ステージの3学期があります。子どもたちには、「目標をもう一度確認して、この3学期を一緒に頑張っていきましょう！」と伝えました。そう、教師たちも一緒に頑張ります！

< 能力を生かす能力 >

これまで何度か書いてきたように、子どもたちは、可能性と能力のかたまりです。誰もがやりたい自分になれる力と可能性をもっています。しかし、その力を「生かす」も、「生かさない」も、自分次第！…これは、もと大リーガーのイチローさんの言葉です。イチローさんは、「自分の能力を生かすための能力は、また別にある」とも言っていました。能力や可能性は、もっているだけではだめなのですね。自分の能力をしっかりと使うための努力をしなければならぬのです。

< ゴールに向かって >

それぞれの目指すゴール（目標）は見えてきています。短い3学期ではありますが、できる努力はまだあります。ゴールに向かって、みんなで「伸ばそう！発揮しよう！」

【日本選手として初めてアメリカ野球殿堂入りを果たしたイチローさんが語ったメッセージ】※ 一部

僕なんかもうとても比較にならないくらい才能にあふれた人がいっぱいいます。でもそれを生かすも殺すも自分自身だということです。自分の能力を生かす能力はまた別にあるということは知っておいてほしい。才能があるのに、なかなかそれを生かせない人はいっぱいいます。けがに苦しむ人もいます。自分をどれだけ知っているかということが、結果に大きく影響していることを知っておいてマイナスはないと思います。

第3学期が始まりました。

1月14日(火) 3学期の始業式を行いました。2学期の終業式のときには、1、6年生が学年閉鎖でいなかったのが、今回は全学年がそろうことができよかったです。ここ数年、冬休みは、20日として従来より短くなっていることから、あっという間に終わってしまったという感じを受けたのではないのでしょうか。今後も、暑さ対策から夏休みを長めに取っていくこととなりそうです。

校長からは、目標をもう一度確認して、この3学期と一緒に頑張っていきましょうという話がありました。3学期は、1～5年生は、48日。6年生は、45日。みんな元気に登校して、一年間の学習のまとめや次の学年への心の準備をしてほしいと思います。

冬のスポーツ スキー学習が行われました。

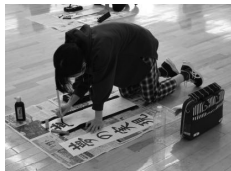
1、2年生は、学校の築山で足慣らしなど練習しました。冬休み中に、各家庭でスキー場に行った人も上手に滑っていました。中には、苦手だけれど何回か滑るうちに上手になっていました。その後、1～3年生は、中山スキー場に行って颯爽と滑りました。難しいロープリフトでも上手に乗ることができました。

ぴっぴスキー場へは、1回目4～6年生、2回目3～6年生が行ってきました。全学年を混ぜて7チームに分けて各チームで滑りました。1回目は、とても天気がよく汗をかきながら一生懸命滑っていました。指導者には、地域の方3名のご協力をいただき安全に活動できました。お昼には、バスの中でみんなで仲良くお弁当を食べました。ぴっぴスキー場のような大きなスキー場で、いろいろな斜面に対応しながら、滑ることは体(体幹)を鍛えることとしてもとても有効だと思います。まだ、スキーシーズンは続きますので、各ご家庭でも行ってみたいはいかがでしょうか。



書き初めに挑戦しました

6年生が書写の時間に1月ということで「書き初め」に取り組みました。書いた文字は、「夢の実現」です。



とめ・はね・はらいどれも丁寧に書いていました。卒業を目の前にして、どんな将来を夢見ているのでしょうか。様々な事を胸に抱きながら書いていました。卒業に向けてこの他にも、作品作りなどにも取り組んでいます。

アンケートへのご協力ありがとうございました

2学期末に実施しました学校アンケートの結果をまとめましたので、お知らせいたします。集計結果からわかることと、文章でいただいたご意見に対する学校としての考えを別紙に記載しました。また、お子さんの育ちについて文章でいただいた感想やご意見は、参観日(2月)の学級懇談の際に話題にさせていただきます。学校は、皆様からいただいた評価やご意見をもとに、子どもたちの健やかな成長を願い、よりよい教育活動を目指して努力を続けていきたいと思っています。

日	曜	2月行事予定
1	土	
2	日	
3	月	2年読み聞かせ
4	火	上川小入学説明会 研修日
5	水	委員会⑬
6	木	上川中新入生説明会(6年)
7	金	
8	土	
9	日	
10	月	
11	火	建国記念日
12	水	職員会議
13	木	
14	金	
15	土	
16	日	
17	月	
18	火	参観日(低)
19	水	参観日(高)
20	木	参観日(中)
21	金	
22	土	
23	日	天皇誕生日
24	月	振替休日
25	火	町教研発表大会
26	水	児童会役員選挙
27	木	
28	金	

令和6年度 上川小学校アンケート 後期 教育活動・児童の成長 まとめ

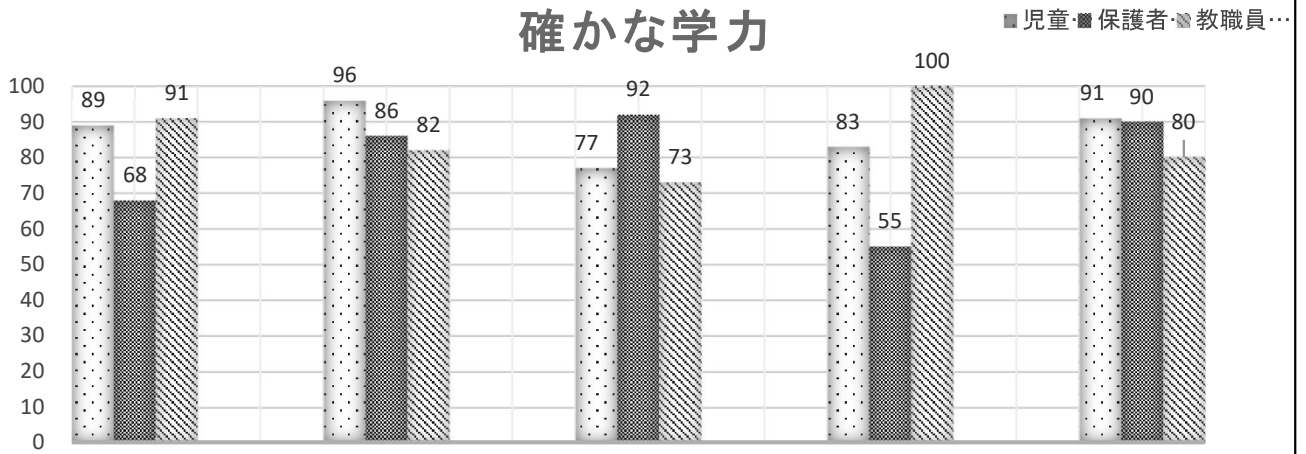
A:とてもそう思う B:だいたいそう思う C:あまりそう思わない D:いいえ
 (児童：項目通りの質問 保護者：お子さんはそのように見えるか 教職員：指導に努めたか)

No.	確かな学力		児童	保護者	教職員
			%	%	%
1	進んで勉強したり、あきらめないで考えたりしていますか。	A	89	68	91
		B			
		C	11	32	9
		D			
2	先生や友達の話を、しっかり聞いていますか。	A	96	86	82
		B			
		C	4	14	18
		D			
3	進んで発表や説明をしようとしていますか。	A	77	92	73
		B			
		C	23	8	27
		D			
4	進んで本を読んだり、資料を活用していますか。	A	83	55	100
		B			
		C	17	45	0
		D			
5	宿題や家庭学習をしていますか。	A	91	90	80
		B			
		C	9	10	20
		D			

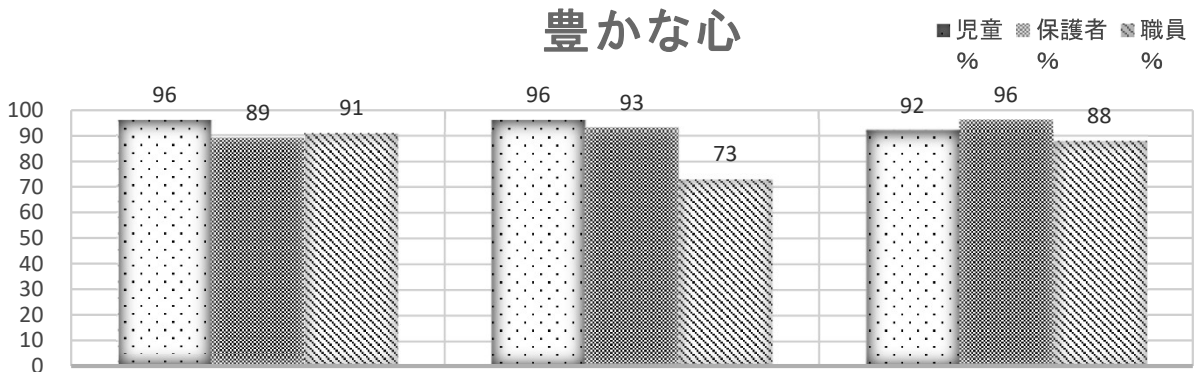
No.	豊かな心		児童	保護者	職員
			%	%	%
6	自分の目標に向かって、がんばっていますか。	A	96	89	91
		B			
		C	4	11	9
		D			
7	相手の気持ちを考えて、行動していますか。	A	96	93	73
		B			
		C	4	7	27
		D			
8	進んであいさつをしたり、返事をしたりしていますか。	A	92	96	88
		B			
		C	8	4	12
		D			

No.	健やかな体		児童	保護者	職員
			%	%	%
9	時間を守って、規則正しい生活をしていますか。	A	87	81	82
		B			
		C	13	19	18
		D			
10	進んで体を動かそうとしていますか。	A	85	82	100
		B			
		C	15	18	0
		D			
11	健康増進や体力向上を考え食生活を送っていますか。	A	86	73	100
		B			
		C	14	27	0
		D			

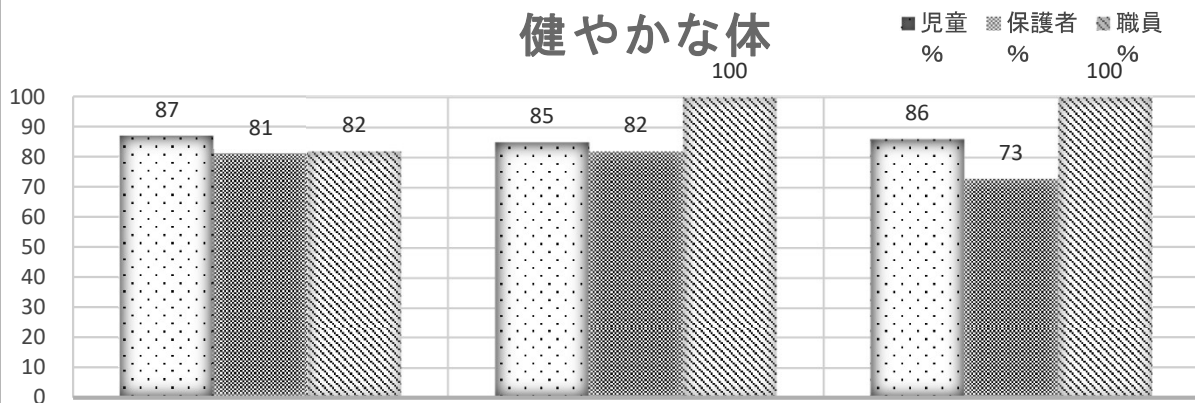
確かな学力



豊かな心



健やかな体



令和6年度 上川小学校アンケート後期 まとめ
教育活動・児童の成長

「確かな学力」について

1 進んで学習

- ・学校は、児童が主体的に学べるよう「子どもが主語」になるよう学習指導に努めています。児童も自分なりに考え、努力していることを自覚しています。
- ・保護者の方から見ると、児童の進んで学習する姿勢に十分に満足とは言えない状況です。

2 話をしっかり聞く

- ・学校は、様々な場面で話の聞き方を指導し、児童も努力するなど、概ね満足できる状況です。
- ・保護者の方は、相手が何を言っているのか理解しながら聞いてほしい状況です。

3 進んで発表する

- ・児童は、授業中の発表や説明等の機会がありますが、自信がもてていない状況です。しかし、努力していることを自覚しています。

4 進んで読書する

- ・学校は、読書推進週間の設定や、読書の機械を増やすなど、各学年に応じた読書指導に取り組んでいます。
- ・読書に興味をもてない児童もいて、多くの保護者の方が課題を感じています。

5 宿題・家庭学習

- ・主体的に宿題や家庭学習に取り組む児童が多く、全体的に満足できる状況です。

<改善の取組>

★学校は、「学びのスタンダード」として学習規律を示し、全学級で統一した指導を行い、継続して確かな学力の育成に努めます。

★学校は、図書委員会など子どもの主体的な活動を促したり、児童が図書に触れる機会を増やしたりするなど、読書に親しみやすい環境の醸成に努めます。

「豊かな心」について

6 目標に向かう努力

- ・一人一人の児童が目標をもち、学校は児童が目標を達成できるよう指導に努め、概ね満足できる状況です。

7 相手の気持ちを考える

- ・学校は、道徳の授業や様々な場面で思いやりの大切さを指導し、児童も相手の気持ちを考えて行動するなど、概ね満足できる状況です。

8 進んであいさつ

- ・学校は、あいさつ指導に努め、児童も進んであいさつしていることを自覚しており、全体的に満足できる状況です。

<改善の取組>

★学校は、他者に対する優しさを育てるため、様々な場面で言葉かけの大切さを具体的に指導します。

★学校は、道徳科の授業を大切にするとともに、家庭にも協力を仰ぎ、連携して豊かな心の育成をめざします。

「健やかな体」について

9 規則正しい生活

- ・学校は、児童が時間を守って生活できるよう指導に努め、多くの児童もできていると自覚しています。

- ・保護者の方の中には、お子さんの生活時間に課題を感じている方もいます。

10 進んで体を動かす

- ・学校は、体力テスト、運動会、水泳学習、マラソン等を実施して、児童が体を動かす機会を保障するなど、概ね満足できる状況です。

11 健康を考えた食事（食育）

- ・多くの児童が、健康を考えながら食事をしていて、自分なりの努力を自覚しています。
- ・偏食があるなど努力できていないと感じている児童もいて、保護者の方も課題を感じています。

<改善の取組>

★学校は、家庭・関係機関と連携し、メディア視聴時間や就寝時刻の改善、健康を考えた食事の取り方の改善に取り組みます。

★学校は、体力向上や運動への興味を高める環境の工夫、社会体育への参加の奨励などに取り組みます。

令和6年度 上川小学校アンケート 後期集計(保護者) 学校経営について

A:とてもそう思う B:だいたいそう思う C:あまりそう思わない D:いいえ

No.	重点教育目標に向けた学校の取組について		1年	2年	3年	4年	5年	6年	平均
1	学校は、「確かな学力」の育成を目指し、基礎基本の定着のための指導や授業内容の充実に努力している。	A	100	100	100	100	100	93	99
		B							
		C	0	0	0	0	0	7	1
		D							
2	学校は、「豊かな心」の育成を目指し、いじめ・不登校を未然に防ぐ体制づくりや道徳的指導の充実に努力している。	A	100	100	100	81	100	100	97
		B							
		C	0	0	0	19	0	0	3
		D							
3	学校は、「健やかな体」の育成を目指し、運動意欲や体力を高める指導、食育指導の充実に努力している。	A	100	100	100	100	91	100	98
		B							
		C	0	0	0	0	9	0	2
		D							
4	学校は、PTA活動やコミュニティ・スクールを活用し、家庭・地域と連携をとりながら教育活動を推進している。	A	100	100	100	94	91	93	96
		B							
		C	0	0	0	6	9	7	4
		D							

No.	家庭と学校との連携について		1年	2年	3年	4年	5年	6年	平均
1	ご家庭では、お子さんとの対話の機会をもっている。	A	78	100	67	100	100	100	91
		B							
		C	22	0	33	0	0	0	9
		D							
2	ご家庭では、学校からの配付物やメール連絡に目を通してしている。	A	100	100	67	94	100	87	91
		B							
		C	0	0	33	6	0	13	9
		D							
3	ご家庭では、学校行事やPTA活動に、積極的に参加している。	A	100	100	100	88	91	87	94
		B							
		C	0	0	0	13	9	13	6
		D							

学校運営全般に関わる要望(一部抜粋)

- ・いつもお世話になっております。毎日楽しく学校に行っていて、帰ってきたら、その日の出来事を教えてくれています。担任の先生、支援学級の先生、いつも親身に教えてくださってありがとうございます。)
 - ・算数と国語以外の教科を学校に置いておくことができるようになり、荷物、ランドセルが軽くなり、助かっています。全教科を入れて持ち運ぶと、かなり重いので、よかったです。
 - ・毎年成長とともに先生の担任くださる教科、方法にさまざまな対応力を身につける子供に、親の指導切替が必要で難しく感じる。高学年に向けて一層、息子との対話を深めていきたい。
 - ・子供達が健やかで楽しい学校生活を送れる様に、いつもご尽力頂いて感謝しています。
 - ・いつも、お世話になり、ありがとうございます。

<課題について>

- ・前期に持ち帰ってきた評価表に「○」や「◎」がりましたが、本人の伸ばしたら良い部分や、頑張ったら良い部分などの指摘はないのでしょうか。本人の良い部分も悪い部分も理解して今後の子育ての参考にしたいです。
 - 通知表では、お子さんの頑張りや成果を伝えるとともに、課題等について伝える場合もあります。
- ・コロナ以降、役員の集まりなどなく、人との関わりが少なく、学校の役員の人やどんな人かわからないままなので、ちょっとした紹介などがあると、知るきっかけになっていいと思います。
 - 保護者の皆様のつながりが広がるよう、方法を検討します。
- ・人が傷つく言葉を発する子がいます。相手の立場になり考えられるようになってほしいです。
 - ・同じ子たちから、いじめのようなものをされてはあやまれということがありました。もっとそういう子たちに目を向けてあげてほしいです。
 - 道徳の時間や日常生活の中で繰り返し指導し、人の心を考えられるよう話をしていきます。ご家庭でもご協力ください。
- ・虐待について、子どもたちと話をする機会や授業はありますか？
 - 虐待やヤングケアラーなど、子どもたちの身の回りにある不安が軽減されるよう、話をしたり、聞いたりしています。